

《共通基礎科目 英語科目》

科目名	英語 I				
担当者氏名	ビル ロッケンバッハ、山田 正人				
授業方法	講義	単位・必選	2・必修	開講年次・開講期	1年・春期
ディプロマポリシーに基づいて重点的に身につける能力	○ 英語-1 国際社会に貢献できる人材育成 ◎ 英語-3 コミュニケーション能力の向上				

《授業の概要》

異文化を背景とする人とのコミュニケーションには、「使用言語の正確な文法」と「コミュニケーションにおける文化の働き」の理解が必要である。前者では概要や要点を正確に伝え、正確に受け取れる最小限の文法、後者では伝える側はその文化の様式に従い、解釈側は自己の様式で行う傾向のため誤解を生む危険があることを学ぶ。入学時の英語力でクラスを分け、各々に合う方法で文法力育成を主とし、文化の働きを理解させる。

《授業の到達目標》

文化的背景を意識・理解しながら基礎的なレベルでのコミュニケーションができる英語力を身につける。

《テキスト》

Robert Hickling, Misato Usukura. 「English Missions! (Basic)」金星堂 (ISBN 978-4-7647-4071-6) (注)教科書は英語Ⅱでも使用される。

《参考図書》

和田 勝明・山本 元子「小学校で英語を教えるあなたへ 再勉強のポイント」明治図書出版 (ISBN-10: 418755517X ; ISBN-13: 978-4187555171)

《授業時間外学習》

授業内容を事前に目を通し、わからない単語などを辞書などで調べておく。授業が終わってから、その内容を復習し、わからないところがあれば、それをメモにし、次の授業でそれについて聞くことが望ましい。

《成績評価の方法》

- ・ 授業への参加姿勢 (出席回数・・・受験資格の決定: 受講態度・・・20%)
- ・ 平常点 (小テスト、提出物)・・・40%、 期末テスト・・・40%

《備考 (教員経験の有無)》

注: シラバスは、受講生と相談の上変更を加えることがある

《授業計画》

週	テーマ	学習内容
1	高校英語の復習	高校英語の総合復習
2	保育英語と英文法の復習	U.1: Welcome to the "Big Apple" (1) (お礼を伝える、動詞の現在形を理解する、自己紹介をする)
3	保育英語と英文法の復習	U.1: Welcome to the "Big Apple" (2) (お礼を伝える、動詞の現在形を理解する、自己紹介をする)
4	保育英語と英文法の復習	U.2: What's the Boss Like? (1) (感想を述べる、代名詞の使い方に慣れる、友人を紹介する)
5	保育英語と英文法の復習	U.2: What's the Boss Like? (2) (感想を述べる、代名詞の使い方に慣れる、友人を紹介する)
6	保育英語と英文法の復習	U.3: Masa's First Day on the Job (1) (勤務時間についてたずねる、前置詞の使い方に慣れる、行動予定について書く)
7	保育英語と英文法の復習	U.3: Masa's First Day on the Job (2) (勤務時間についてたずねる、前置詞の使い方に慣れる、行動予定について書く)
8	保育英語と英文法の復習	U.4: Summer Fun (1) (週末にしたことを述べる、動詞の過去形を理解する、ある1日を振り返る)
9	保育英語と英文法の復習	U.4: Summer Fun (2) (週末にしたことを述べる、動詞の過去形を理解する、ある1日を振り返る)
10	保育英語と英文法の復習	U.5: Hotel Guest Satisfaction (1) (相手を励ます、可算名詞・不可算名詞を理解する、大学で必要な物について書く)
11	保育英語と英文法の復習	U.5: Hotel Guest Satisfaction (2) (相手を励ます、可算名詞・不可算名詞を理解する、大学で必要な物について書く)
12	保育英語と英文法の復習	U.6: Brainstorming (1) (これからすることを提案する、進行形の使い方に慣れる、健康状態について書く)
13	保育英語と英文法の復習	U.6: Brainstorming (2) (これからすることを提案する、進行形の使い方に慣れる、健康状態について書く)
14	保育英語と英文法の復習	U.7: Glad to Be of Service (助けを求める、WH疑問文の使い方に慣れる、好きな人物を紹介する)
15	総まとめ	Course wrap-up (まとめ)